

おかしのおはなし



としょかん じどうしつ
図書館の児童室コーナーにある

オススメの本を紹介します。



じどうぶんがく
児童文学キッチン
かし あじ
お菓子と味わう、おいしいブックガイド

こばやし みゆき ぶん ふくだ りか りょうり
小林 深雪/文 福田 里香/料理
こうだんしゃ
講談社 90/コウ/12



わがし えほん
和菓子の絵本
わがし
和菓子っておいしい!

ひらの えりこ さく
平野 恵理子/作
あすなろ書房 E/アス/10-21X22

「クマのプーさん」、「エルマーのぼうけん」など23作品の、お話の本文と本の紹介の他に、お話の中に出てくるお菓子についての説明が書かれています。

「クマのプーさん」なら、桃色のお砂糖のついたケーキです。最後に、作品に登場するお菓子の作り方が載っています。作ったお菓子を食べながら、本を読んで、楽しい時間を過ごしませんか？

しょうがっこうちゅうがくねんむ
(小学校 中学年向け)

日本では昔から作られ、食べられている和菓子。この本では、77種類の和菓子をおいしい絵と文で紹介しています。

さらに、和菓子の材料や道具、歴史なども学ぶことができます。そして、季節に合った4種類の和菓子の作り方も載っています。見てきれいで、食べておいしい和菓子の魅力がたっぷりです。あなたの気になる和菓子はどれでしょうか。

しょうがっこうていがくねんむ
(小学校 低学年向け)

りけいのう
理系脳をつくる
た じっけんず かん
食べられる実験図鑑

なかむら ようこ ちよ みやもと かずひろ かんしゅう
中村 陽子/著 宮本 一弘/監修
しゅふ ともしや
主婦の友社 40/リ/21



こてん
古典がおいしい!
へいあんじだい
平安時代のスイーツ

まえかわ かよ ちよ ししど よしみ ちよ
前川 佳代/著 穴戸 香美/著
かもがわ出版 38/コ/21



ふだん何げなく食べているお菓子には、いろいろな科学の知識が応用されています。この本では、スーパーなどで手軽に購入できる材料と、キッチンにある道具を使って「おいしくておもしろい」料理の実験が楽しめます。オーブンで焼いてもとけないアイスの「バイクドアラスカ」、むいていないのにうす皮がなくなる「まるごとみかんゼリー」など、ユニークで楽しいお菓子のレシピを、写真でこまかく紹介しています。

さあ、おうちのキッチンで、料理実験の始まりです。

しょうがっこうちゅうがくねんむ
(小学校 中学年向け)

平安時代の古典にでてくる10種類のスイーツのレシピを、古典のお話に添えて紹介しています。

この本の著者は、古代の天皇や皇族が食べていた「あまづらせん」という甘いシロップを再現し、古代の人が現代人も満足できるようなおいしいお菓子を考えていました。

そして、こんなにおいしい味を知っていた、古代の人たちが食べていたお菓子をぜひ食べてみたくなり、完全な古代菓子の再現ではなく、今あるもので作りやすいように多少のアレンジもして、再現しました。そのため古代菓子ではなく古代スイーツとよんでいます。

ぜひ、みなさんも古代スイーツを作って古典のお話と共に味わってみてください。

しょうがっこうこうがくねんむ
(小学校 高学年向け)

ボランティアさんのおススメ本



いちろう た しゅうがくりょうこう
ざしきわらし 一郎太の修学旅行

かしわば さちこ さく おかもと じゅん え
柏葉 幸子/作 岡本 順/絵
あかね書房 913/アカ/00

東北に住む小学4年生の資は、いじめっ子の5年生を殴ってしまいます。理由もきかず責める母親と姉。資は東京に単身赴任中の父親の団地へ家出を決行。途中で「ざしきわらし」に出会い一緒に行動します。無事に団地へ到着したものの、同じ年頃の4、5人に絡まれ、けんかに。「ざしきわらしの力」でけんかは収まるのですが、けんかを見ていた男に「ざしきわらし」はさらわれてしまいます。「ざしきわらし」を取り戻す為に行動していくうちにけんか相手との間に友情が芽生えます。最終的に資は…。ちょっとした事とこじれる人間関係。でも、ちょっとした事で仲良くもなれる人間関係。それを教えてくれる一冊です。(あさひ文庫)

いちごの本



せかいいちのいちご

はやし きりん さく しょうの え
林 木林/作 庄野 ナホコ/絵
小さい書房 E/チイ/18-27

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時

休館日：月曜日(休日の場合は、その直後の休日でない日)

電話：(0568)85-6800

小学校のホームページからもアクセスできるよ

ホームページにあるバナーをクリック! →

